

丸亀市総合計画

General Plan of Marugame

後期基本計画



丸亀市

丸亀市総合計画

General Plan of Marugame

後期基本計画

丸亀市



将来像「自然と 歴史が調和し 人が輝く田園文化都市」



ごあいさつ

本市は、北には穏やかな瀬戸内の海と塩飽の島々を望み、南にはのどかな田園地帯と讃岐山脈まで連なる峰々の豊かな自然に包まれています。また、丸亀城や金毘羅街道をはじめとする深い歴史に育まれた土地柄のなか、古くは丸亀藩の城下町、瀬戸内の海上交通の要衝として栄えてきました。

そして、平成17年には、丸亀市、綾歌町、飯山町が合併し、中讃地域の中核的役割を担うにふさわしい都市として、さらなる成長を続けています。

近年、ライフスタイルの変化による地域の絆の喪失や長引く景気の低迷による活力の低下など、地方を巡る情勢は一段と厳しさを増し、地方自治体においても、地方分権の進展と合わせて、多様化する市民ニーズへの的確な対応、行財政改革の推進による持続可能な行政運営の確立など多くの解決すべき課題を抱えています。

このような状況のなか、課題の解決と市民の皆様が誇りと愛着を感じるまちづくりを進めるとともに、次の世代に、この美しいまちを継承していくために、これまで、市民の皆様と行政が強い信頼関係を築き、

多様な主体が協力してまちづくりに力を発揮する「協創のまちづくり」に取り組んできました。

そして、これからは、この取組を引き継ぐとともに、地域の資源を最大限に活用し、多くの人々から「住みたいまち」「住み続けたいまち」として選ばれる、魅力あふれるまちにしたいと考えています。

そこで、このたび、まちづくりの指針として、市民の皆様と共にまちづくりを進めていくための総合計画後期基本計画を策定しました。この計画に基づき、日本一の丸亀城の石垣のように、市民の皆様がしっかりと固く結びつき、「固く揺るぎない」「力強く裾野の広い」「美しく誇り高い」まちづくりに全力を注ぎ、未来に向かって希望の持てる“ふるさと丸亀”を創り上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、常に活発にご討議いただき、建設的なご意見・ご提言を頂戴しました総合計画審議会委員の皆様をはじめ、市民アンケート、地域別説明会、丸亀中学生未来会議、パブリックコメントなどを通じて計画策定にご参加・ご協力くださいました市民の皆様へ、深く感謝を申し上げます。

丸亀市長 **新井 哲二**

目次

CONTENTS

第1編 後期基本計画の策定にあたって

第1章 序論	1
第1節 策定の趣旨	1
第2節 計画の構成と期間	2
第3節 社会潮流の把握	3
第4節 市民が求めるまちづくりの方向性	7
第5節 財政の状況	9
第2章 将来像	11
第1節 丸亀市の将来像	11
第2節 まちづくりの基本理念	11
第3節 行政運営の方針	14
第4節 土地利用の考え方	15
第5節 人口の推移と推計	19
第6節 政策の柱	21

第2編 基本計画

第1章 重点推進プロジェクト ～定住促進に向けて 扇の勾配作戦～	25
第2章 分野別計画	31
第1節 政策目標と主要な施策	31
政策の柱Ⅰ 身近な自然と歴史文化を未来に伝えるまちを創る	31
政策の柱Ⅱ 日常生活が営みやすくにぎわいと活力のあるまちを創る	32
政策の柱Ⅲ 誰もが健康で安心して暮らせるまちを創る	33
政策の柱Ⅳ 心豊かな人が育ち誰もが生きがいを感じるまちを創る	34
政策の柱Ⅴ 自治・自立のまちを創る	35
第2節 主要な施策	38
政策目標Ⅰ-1 地球の未来を思い、多様な自然を尊重するまち	39
政策目標Ⅰ-2 まちの歴史・文化を学び、未来に伝えるまち	47
政策目標Ⅱ-1 日常生活が便利で快適なまち	51
政策目標Ⅱ-2 活力とにぎわいに満ちたまち	61
政策目標Ⅲ-1 災害や犯罪から人や地域をまもるまち	69
政策目標Ⅲ-2 住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち	77
政策目標Ⅳ-1 互いの人権を尊重し、個性と能力が発揮できるまち	85
政策目標Ⅳ-2 元気で心豊かな子どもたちが育つまち	89
政策目標Ⅳ-3 市民が生きがいをもって暮らせるまち	93
政策目標Ⅴ-1 市民がつくるまち	97
政策目標Ⅴ-2 市民とともに改革するまち	105

資料編	111
-----	-----